



令和5年度 雲仙ふるさと景観百選受賞作品【いつまでもこの景色を見ていたい／撮影場所：吾妻町】

主な内容

P2 令和6年度事業ピックアップ

P12 市政を問う「一般質問」

P9 常任委員会報告

P19 議会のうごき

309億7,619万円

ピックアップ

定住促進対策事業

1億488万円

【事業目的】

定住・移住に関する支援を行い、市内の方の定住および市外の方の移住を促進し、人口減少対策および地域コミュニティの維持・活性化を図る。

【事業内容】

- ①定住促進奨励補助金
 - ・新築住宅取得補助金
 - ・中古住宅購入補助金
- ②移住促進空き家リフォーム補助金
- ③若者UIターン家賃補助金
- ④お試し住宅の運営
- ⑤空き家等情報登録制度（空き家バンク）の運営
- ⑥空き家バンク登録奨励金
- ⑦空き家活用促進奨励補助金
 - ・空き家物件調査補助金
 - ・家財道具等片付け補助金
 - ・空き家仲介手数料補助金
- ⑧定住促進奨学資金償還補助金
- ⑨地域産業雇用創出チャレンジ支援事業移住支援金
- ⑩高校生寮費等支援補助金
- ⑪子育て世帯向け空き家活用事業補助金 **新規**



【内容】「空家等管理活用支援法人」を指定し、法人が空き家の改修や管理を行う際に支援を行う

- 【補助対象】** 法人の運営費や法人が実施する子育て世帯向けの住宅の改修費など
- 【補助額】** 上限720万円
- 【補助対象者】** 空家等管理活用支援法人（事前に市が指定した法人）
※詳細は地域づくり推進課へお尋ねください

- ⑫ながさき移住サポートセンターとの連携
- ⑬移住希望者などに対する情報発信など

令和6年度一般会計当初予算

令和6年度事業

結婚応援事業

1億2,851万円

【事業目的】

人口減少対策の一環として、出会いから出産までの切れ目ない支援を行い、定住人口の増加と合計特殊出生率の改善に向け婚姻数の増加を図る。

【事業内容】

- ①お見合いシステム登録促進補助金
- ②婚活支援事業補助金
- ③カップル応援事業
- ④結婚・定住支援金（結婚支援金、赤ちゃん支援金）
- ⑤結婚新生活支援補助金
- ⑥結婚記念証書贈呈事業
- ⑦婚活イベント事業 **新規**



【内容】インターネット上の仮想空間で出会いの場を提供するイベントを開催

【特徴】

インターネット上の仮想空間で、自分のキャラクター（アバター）を使いコミュニケーションをとる婚活イベント。

通常の婚活では「容姿」や「条件」で選ばれがちだが、自分のアバターと声・話し方をもとに容姿にとらわれないフィーリングを大切にする婚活だからこそリアルに比べて熱が下がりにくい。

※詳細は地域づくり推進課へお尋ねください



子どもの遊び場整備事業

1,205万円

【事業目的】

子育て環境を充実させ、本市への移住・定住を促進するため、みずほすこやかランドにあるヘルシー会館を活用した全天候型施設や他の施設との併用・連携を図った、子どもの遊び場「うんぜん ほっと・フィールド（仮称）」の整備を図る。

【事業内容】

子どもの遊び場にかかる「実施設計」の作成



予防接種事業

4,987万円

【事業目的】

高齢者のインフルエンザおよび肺炎球菌のワクチン接種、風しん抗体検査および風しんワクチン接種、帯状疱疹ワクチン接種を行い、発症予防や症状の軽減を図る。

【事業内容】

- ①高齢者インフルエンザワクチン接種
- ②高齢者肺炎球菌ワクチン接種
- ③風しん抗体検査および風しんワクチン接種
- ④帯状疱疹たいじょうほうしんワクチン接種（任意の予防接種）**新規**



**【内容】 帯状疱疹の予防および症状軽減のために、
ワクチン接種費用の助成を実施**

【対象者】 50歳以上

種 類	不活化ワクチン	生ワクチン
接種回数	2回	1回
接種費用	1回当たり 20,000円程度	1回当たり 8,000円程度
助 成 額	10,000円×2回	4,000円×1回

※詳細は健康づくり課へお尋ねください



猫不妊・去勢手術費助成事業【新規】

36万円

【事業目的】

飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖を抑制し、猫の殺処分を減少させるとともに生活環境への被害を防止するため、野良猫の不妊または去勢手術に要する費用の一部を助成する。

【事業内容】

飼い主のいない猫への不妊・去勢手術に要する費用の一部を補助する。

- ①対象となる猫 雲仙市内に生息する飼い主のいない猫
- ②補助対象者 市内に住所を有する個人または事業所を有する団体
- ③補助額 手術費用から申請者の自己負担 2,000円を引いた額
(上限額) メス猫 1頭につき 18,000円
オス猫 1頭につき 8,000円

※詳細は環境政策課へお尋ねください



有機農業推進事業【新規】

595万円

【事業目的】

国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、農家、販売所、農協や商工会に参加を呼びかけ、有機農業を推進する協議会を設立する。

【事業内容】

令和6年度中に有機農業について、生産から消費までを一貫して支援し、農家や事業者、地域内外の住民を含めた地域ぐるみで有機農業を推進していく「オーガニックビレッジ宣言」を行えるよう調査・研究する。

【実施主体】

雲仙市有機農業推進協議会

【実施内容】

- ①計画策定における調査研究
- ②検討会および協議会の設立に向けた取り組み
- ③学校給食会などとの協働による広報活動の推進
- ④遊休農地を活用した圃場の団地化のための調査



大規模建築物耐震化事業【新規】

2,631万円

【事業目的】

平成25年の法改正により、特定の用途で不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なものに対し、耐震診断の実施および報告が義務付けられた。

この診断により耐震性がないと判断された建築物に対し、耐震改修工事費補助を行うことで建築物の耐震化を図る。

【事業内容】

〔補助対象〕 不特定多数の者が利用する大規模建築物の所有者（大規模災害時における宿泊施設の協力に関する協定を締結している施設）

〔対象工事〕 耐震改修工事：1事業者



学校給食費補助事業(小・中学校)【新規】 1億6,438万円

【事業目的】

保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを目指す。

【事業内容】

学校給食費の全額を補助する。

〔補助対象〕 小学校 1食単価260円 年間1人当たり約50,440円
中学校 1食単価300円 年間1人当たり約57,900円



議案 第5号 雲仙市営共同浴場の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

【条例改正の主な内容】

小浜町にある「浜の湯」の使用料(入浴料)を令和6年6月1日から値上げする。

〔入浴券〕 市内居住者 100円→150円
市外居住者 150円→300円
※居住地に関係なく、6歳未満は無料、
6歳以上12歳未満は100円

〔回数券〕 市内居住者 13枚綴 1,000円→14枚綴 1,500円
市外居住者 なし→12枚綴 3,000円



議案 第22号 雲仙市小浜老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

【条例改正の主な内容】

「小浜老人福祉センター」の浴室利用に係る使用料を令和6年6月1日から値上げする。

〔浴室を利用できる者〕

- ・市内に住所を有する65歳以上の者
- ・市内に住所を有する障害者手帳などを所持する者

〔浴室利用に係る使用料〕

- ・障害者手帳所持者など 100円
- ・上記以外の者 100円→150円



令和6年第1回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案第1号	雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第2号	雲仙市漁港管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第3号	雲仙市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第4号	雲仙市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第5号	雲仙市営共同浴場の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第6号	雲仙市水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	雲仙市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	雲仙市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第9号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算(第10号)案について	原案可決
議案第10号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算(第11号)案について	原案可決
議案第11号	令和5年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案について	原案可決
議案第12号	令和6年度雲仙市一般会計予算案について	原案可決
議案第13号	令和6年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案について	原案可決
議案第14号	令和6年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案について	原案可決
議案第15号	令和6年度雲仙市国民宿舎事業特別会計予算案について	原案可決
議案第16号	令和6年度雲仙市温泉浴場事業特別会計予算案について	原案可決
議案第17号	令和6年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計予算案について	原案可決
議案第18号	令和6年度雲仙市水道事業会計予算案について	原案可決
議案第19号	令和6年度雲仙市下水道事業会計予算案について	原案可決
議案第20号	市有財産の処分について	原案可決
議案第21号	市道路線の廃止及び認定について	原案可決
議案第22号	雲仙市小浜老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

議案番号	事 件 名	議決結果
発議 第 1 号	雲仙市長への専決処分事項の指定の一部改正について	原案可決
諮問 第1~6号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意
報告 第 1 号	専決処分した事件の報告について（工事請負契約の変更）	—
報告 第 2 号	専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	—
報告 第 3 号	専決処分した事件の報告について（工事請負契約の変更）	—



まつお みちこ
松尾 美千子氏
(新任)



いしお しゅういち
石尾 修一氏
(新任)



ふくもと ようこ
福元 洋子氏
(新任)



いのうえ よういち
井上 洋一氏
(再任)



あらかみ みちこ
荒木 美智子氏
(再任)



しんどう たかしげ
進藤 喬薫氏
(再任)

任期 令和6年7月1日～令和9年6月30日(3年間)

人権擁護委員

人事案件

賛 否 表

議案番号	議席番号																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
※本会議において否決および賛否が分かれた議案について掲載しています。	藤本淳次郎	山本 松一	大山 真一	矢崎 勝己	前田 哲	渡辺 勝美	佐藤 義隆	林田 哲幸	坂本 弘樹	酒井 恭二	平野 利和	深堀 善彰	上田 篤	松尾 文昭	大久保 正美	元村 康一	小田 孝明	町田 康則
雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	16:1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○	○

○賛成 ●反対 ▲欠席 ※議長（小畑吉時）は、採決に加わらない。

総務

委員会

委員長	平野 利和	小畑 吉時
副委員長	渡辺 勝美	元村 康一
	山本 松一	上田 康一
		酒井 恭二

結婚応援事業

問

仮想空間での出会いの場ということであるが、直接会うこともない状態でカップル成立の確率をどれくらい見込んでいますか。

答

実際にイベントを実施した会社の実績によると、マッチングアプリを使用した出会いについては約15%、対面で会うイベントでは約30%、今回予定している仮想空間でのイベントでは約70%がカップル成立していると聞いている。

自治振興事業

問

自治会長への謝礼が計上されているが、謝礼は自治会長の労務に対する対価と考えていいのか。

答

自治会長には、市からの委嘱業務として文書の配布、各種事務の取りまとめなどをお願いしており、その対価として謝礼を支払っている。

意見

各自治会内での決め事があり謝礼に対する認識が異なるので、自治会長への謝礼の考え方を年度初めに開催される自治会長会議で説明してほしい。

地域づくり推進課

子どもの遊び場整備事業

問

整備スケジュールに基づく事業費が2億5500万円と想定されているが、施設完成後のランニングコストはどの段階で示されるのか。また、継続的に運営するために市の財政状況や必要な財源を想定した上で施設整備をするべきではないのか。

答

令和6年度の実施設設計時に、設備経費や施設運営に必要な人員配置体制の検討と合わせて財政部局と協議を行う予定である。令和8年度の開設に向けて、実施設計の早い段階で必要経費を整理していきたい。

政策企画課

庁舎施設整備事業

問

本庁舎電灯のLED化改修による節電効果をどれくらい見込んでいますか。

答

電気料金にして年間約56万円の節電効果を見込んでいる。また、二酸化炭素削減量として、年間約17tを見込んでいる。

財産管理課



現地視察（「書かない窓口」状況確認）

文教厚生

委員会

委員長	藤本 淳次郎	小田 孝明
副委員長	坂本 弘樹	松尾 文昭
	林田 哲幸	深堀 善彰

带状疱疹ワクチン接種費用助成

問 対象者や助成額はどのようになっているのか。

答 南高医師会と協議中であるが、計画では50歳以上の人を対象とし、接種を希望する人が市に申込みを行い、市の助成券をもって医療機関で接種し、助成額を差し引いた額を医療機関で支払う流れで検討している。助成額については、接種費用が1回約2万円の不活化ワクチンと1回約8千円の生ワクチンがあり、それぞれ半額程度を助成することを検討している。

救急安心センター事業

問 事業内容や電話相談の対応者はどうなっているのか。

答 急な病気やけがをしたときに、救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐ病院に行った方がいいのかなど迷った場合、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談事業である。対応者は医師・看護師・相談員のいずれかが常駐し、24時間体制で対応する。

健康づくり課

学校給食費全額補助

問 学校給食の食材について、市内産の食材を使っているのか。

答 納入業者と委託契約を結び、基本的には市内産の納入をお願いしている。食材が不足する場合は、県内産の納入により対応している。

意見 全額補助の財源には、ふるさと納税による寄附金が使われるため、給食に市内産の食材を使用している画像などを全国に発信することで、市内産のすばらしい食材が使われていることのPRと、雲仙市を応援してくださる方へのふるさと納税のPRにもつなげてほしい。

学校教育課

地熱資源保護・活用事業

問 具体的な事業の実施が進んでいるのか。

答 市所有の源泉を活用した発電事業を行うことで市の独自財源を確保できないかという基本的な調査を行い、事業として収益性の見込みの有無を検討するものである。

環境政策課



現地視察（浜の湯）

産業建設

委員会

委員長	前田 哲	町田 康則
副委員長	大山 真一	大久保正美
	佐藤 義隆	矢崎 勝己

条例改正 漁港管理の占用料

問 法律名の変更の他に内容の変更はないのか。

答 占用料の徴収方法が変更となっている。現行では、占用許可を受けた者からしか占用料は徴収することとはできないが、改正案では、事業で認められた者からは占用許可を受けなくても占用料を徴収できることが追加されている。

繰越明許費補正

問 繰越明許費補正の農林水産施設小災害復旧費について、農林単価が安いために業者が応札しないことが繰り越しの要因ではないのか。

答 補助災害に満たない少額の工事で、現在多くの災害復旧をお願いしているが、どの業者も手持ち工事が多く、引き受ける業者がいらないこと、また、農作物の関係で耕作者との調整がつかなかったことから繰り越しとなったものである。

農漁村整備課

光り輝く雲仙力アップ 事業（畜産）

問 公害対策費も含まれているのか。

答 環境衛生に対応する補助事業も含まれている。具体的には畜産農家に対する悪臭苦情の対策や、堆肥問題に対する畜舎の整備が含まれている。補助率は令和5年度までは3分の1の上限100万円としていたが、令和6年度は補助率を2分の1、上限200万円に拡充している。

農林課

ふるさと応援推進事業

問 近隣市の産地偽装問題を踏まえ、市はどのような対応を行ったのか。

答 産地偽装に該当する返礼品がないか令和5年10月から11月にかけて聞き取り調査や一部圃場などの現地確認を実施し、基準違反がないことを確認した。

観光物産課



現地視察（市道木場山領線改良事業）

市政を問う 9人の議員が一般質問



もとむら 元村 康一…… P 12	やすかず 康一…… P 12	まちだ 町田 康則…… P 13	やすのり 康則…… P 13	やまもと 山本 松一…… P 13	まついち 松一…… P 13
やざき 矢崎 かつみ…… P 14	かつみ 勝己…… P 14	ひらの 平野 利和…… P 14	としかず 利和…… P 14	ふかほり 深堀 善彰…… P 15	よしあき 善彰…… P 15
わたなべ 渡辺 かつみ 勝美…… P 15	かつみ 勝美…… P 15	おおやま 大山 しんいち 真一…… P 16	しんいち 真一…… P 16	うえだ 上田 あつし 篤…… P 16	あつし 篤…… P 16

一般質問は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。



一般質問の
動画を見よう

職員の不祥事と再発防止



元村 康一 議員
(会派：市民の会)

不祥事の内容は

議員 令和5年12月、2人を懲戒処分し、翌日の新聞に記事が載った。市は財政や人口減少、少子高齢化対策など多くの課題を抱え、市長、職員が一丸となって努力しているなか、一部職員の不祥事のために市民の信頼を失墜させ、真面目に頑張っている職員にとって大変迷惑なことがある。警察に被害届を出している事案であり答えられる範囲で答弁を。

市長 1件目は消防団員福祉共済金2人分の現金入り封筒を紛失し、上司に報告せず紛失の発覚を免れるため封筒の偽装行為などを行っていた。

2件目は自治会配布物の配布漏れが発覚した後、自身の責任を逃れるため虚偽の報告を繰り返した。市全体として反省するとともに、厳正な服務規律の確保および徹底した綱紀粛正により再発防止と信頼回復に取り組み。

再発防止の取り組みは

議員 合併からこれまで73件懲戒処分が行われている。職員は市行政にとって資源であり財産である。十分に活用し財産価値を高めていくことが大切である。職員研修を毎年実施しているが、指導内容が全職員の自覚に届いていないのではないのか。管理職にある者は職務上問題のある職員に対しては育てるといっても厳しく注意指導すべきだ。

副市長 全職員は全体の奉仕者として誠実公正に職務を執行すると宣誓している。徹底して再発防止に取り組み。



一般質問の動画をみよう

雲仙市の防災対策は



町田 康則 議員

観光地の備蓄数量は

議員 能登半島地震発生時、

和倉温泉では、2700人が宿泊し着のみ着のまままで高台の避難所へ行ったが、備蓄の非常食は1日でなくなった。雲仙地区の備蓄食料は何人分か。

危機管理課長 パン36個、

アルファ化米150人分である。

議員 186人分である。

雲仙は住民と観光客で最大2600人になり、あまりにも少ない。安心・安全な観光地として考えるべきだ。

総務部長 観光客の入り込み

みを想定した備蓄はしていない。能登半島地震の事例を

参考に、数警見の見直しをしたい。

防災士の増強対策は

議員 防災士は地域の防災

力を強化するには必要な人材だ。防災士の講習、試験には3日間ぐらいかかるので特に断層がある島原半島で開くよう県に要望できないか。

市長 会場の選定権が県に

あるなら要望していきたい。

避難所の洋式トイレ改修は

議員 今はほとんどの家が

洋式トイレで、子どももお年寄りも和式トイレを使えない状況だ。年配の人は水分を取るのを控え、これが体調を崩し、災害関連死にもつながる。

総務部長 国の支援も考慮

し整備を調査したい。

緊急防災、減災事業債が使え

る。地方債充当率が100%で、元利償還金の70%を地方

交付税で措置される。ぜひ早

急に考えてもらいたい。

総務部長 国の支援も考慮

し整備を調査したい。



一般質問の動画をみよう

能登半島災害支援は



山本 松一 議員
(会派：新たな風)

議員 市の災害支援の状況

は。

市長 2月16日現在、支援金71万3千円、6人の市職員を派遣し、今後は給水車派遣を実施予定。支援物資は、知事会の要請を待っている。

塩屋建設海岸の防災は

議員 市の離岸堤計画から

漏れている塩屋地区の防災は。

建設部長 県の所管であり、

県が離岸堤などの工法等を検討するための調査や測量を実施している。

富津防災計画は

議員 富津防災のトンネル

工事とあわせて、市道中組線

の排水対策をお願いできないか。

建設部長 排水対策は、市

と国で協議をしていく。

パラグライダー基地は

議員 施設の復活により市

の観光客の増加につながると思うが、今後の運営と、市の考えは。

観光工部部長 市の貴重な

観光資源であるので、雲仙観光局と連携していく。

施政方針

議員 救急安心センター事

業の内容は。

健康福祉部長 急な病気や

けがの際のアドバイスを、専門家に365日、24時間体制で、電話相談できる事業である。

議員 新たな森林経営管理

制度とは。

農林水産部長 所有者が管

理できない森林を、同意を得て市が経営管理したり、林業事業者が経営を委ねる制度である。

大規模災害対策の取組は



一般質問の動画をみよう



矢崎 勝己 議員

議員 防災マップを活用し自治会等の研修開催は。

総務部長 防災マップを使った出前講座を実施しており、自主防災組織の全自治会での組織化を目標に推進する。

議員 非常時の災害用備蓄品の状況は。

部長 県の基本方針に基づき備蓄用の非常食は人口の5%の3日分を目標としている。

議員 避難所への空調設備の設置状況は。

部長 一般指定避難所11カ所には全て空調設備を設置している。

議員 公用車へのEV車導入や公共施設への太陽光発電設備の導入状況は。

部長 EV車は未導入であり、太陽光発電設備は本庁舎と千々石庁舎に設置している。

マイナンバーカードは

議員 マイナンバーカードの取得状況、マイナ保険証の問題点は何か。

市長 現行の保険証は法の改正で廃止が決定された。本市における申請率は約85%であり、市の国民健康保険におけるマイナ保険証の登録率は約89%である。

地域振興部長 デメリットとして、マイナンバーカードの有効期限が切れていると健康保険証として利用できないこと、紛失した場合に即日発行ができないことなどがある。

議員 そのようなリスクが解消され、安全に安心して利用できるまで、現行の保険証が使えるように国に対して要望してほしい。

他の質問

・市民アンケートの要望

部活動地域移行とは



一般質問の動画をみよう



平野 利和 議員
(会派：創新・公明)

議員 新たな中学校部活動地域移行検討委員会とは。

教育長 部活動の地域移行は、少子化の中、将来にわたる子どもたちがスポーツや文化活動に継続して親しむことができる機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上も期待される包括的な取り組みである。

学校教育課長 次年度設立予定の検討委員会では、休日のみならず、平日においても最終的には部活動の地域移行を目指しており、市の状況に応じた団体の設立や、大きな課題となってくる移動支援などを中心に話し合いがされると想定している。

認知症対策は

議員 市民から「認知症相談」で、どのような症状が出た時に、福祉事務所に相談をしたらいいか相談を受けた。

健康福祉部長 認知症は誰にでも起こり得る病気とされ、適切な診断・治療や十分なケアが行われないと進行する恐れがあることから、早期に気づき対応することが重要である。普段の日常生活は自立している場合でも、物忘れが気になる、薬の飲み忘れが時々ある、同じことを何度も話すことが増えたなどの気づきがあれば、早めに相談してもらおう事が大事だ。



2級河川土黒川の管理



一般質問の
動画をみよう

八斗木小学校付近の危険な川の早急な解決に向けて

議員 土黒川上流の護岸未整備区間の整備、河床の洗掘対策、支障木の伐採、堆積物の除去についてはどのように考えているのか。

建設部長 現地にて地元関係者からの要望内容を確認している。河川を管理する県へも現地にて説明を行い、住民からの要望を伝えている。

議員 現状を把握した県は、どのような意見であったのか。

部長 県が現地確認を行った結果としては、河川護岸未整備区間の整備よりも、まずは現状の河川機能を確保するための維持管理として、川の流れを阻害する堆積した土



深堀 善彰 議員
(会派：新たな風)

- ・令和6年度予算編成方針と当初予算案
- ・職員の資質向上のための方策
- ・他の質問



砂・転石などの浚渫や川竹など支障木の伐採・除去および河床が洗掘された箇所を復旧を優先する必要があるとの意見であった。

議員 土黒川の上流部となる事から、もしも河川があるだけでなく、沿線の住民へも被害をおよぼす恐れがある。早急な対応で、安心して生活できる環境整備を図ってほしい。

環境農業施策の取組



一般質問の
動画をみよう

議員 収入保険と野菜価格安定制度の同時利用を政府が打ち切る方針。そこで、農業経営の収入保険と野菜価格安定制度の概要および問題点は。

農林水産部長 収入保険は国の制度で、全ての農産物を対象に自然災害による収量減少や価格低下だけでなく、盗難や事故など農業者の経営努力では避けられない要因による収入減少を広く補てんする。野菜価格安定制度は、一定の価格が下落した場合に補てんされる制度である。

議員 同時加入のメリットとデメリットは。

部長 メリットは、野菜価格安定制度による補てんを受け、それでも収入が基準収入の90%に達していない場合は収入保険からも補てんを受け

られる。デメリットは、生産者負担の両方を支払う必要がある。

議員 農業経営収入保険制度変更点の周知は。

部長 各種会議などで、関係機関と連携して行っていく。

墓地の設置基準は

議員 墓地は、自分の土地であればどこでも建てられるのか、設置場所の基準などは。

市長 墓地・埋葬等に関する条例、規則及び墓地経営等の許可事務の取扱要領に基づき申請が必要である。個人で自分の畑などの土地にお墓を建てることは認められていない。

議員 無許可で墓地を作った場合、罰則などはあるのか。

環境水道部長 6カ月以下の懲役または5千円以下の罰金となっている。

農業委員会副会長 農地法は、農地の保全と農業の振興を目的として制定されており、農地以外に利用する事に制約を設けている。農地以外で利用する場合は農地転用許可が必要である。



渡辺 勝美 議員
(会派：市民の会)

収入保険と野菜価格安定制度の同時利用を政府が打ち切る方針。そこで、農業経営の収入保険と野菜価格安定制度の概要および問題点は。

収入保険は国の制度で、全ての農産物を対象に自然災害による収量減少や価格低下だけでなく、盗難や事故など農業者の経営努力では避けられない要因による収入減少を広く補てんする。野菜価格安定制度は、一定の価格が下落した場合に補てんされる制度である。

同時加入のメリットとデメリットは。

メリットは、野菜価格安定制度による補てんを受け、それでも収入が基準収入の90%に達していない場合は収入保険からも補てんを受けられる。デメリットは、生産者負担の両方を支払う必要がある。

農業経営収入保険制度変更点の周知は。

各種会議などで、関係機関と連携して行っていく。

墓地の設置基準は

墓地は、自分の土地であればどこでも建てられるのか、設置場所の基準などは。

墓地・埋葬等に関する条例、規則及び墓地経営等の許可事務の取扱要領に基づき申請が必要である。個人で自分の畑などの土地にお墓を建てることは認められていない。

無許可で墓地を作った場合、罰則などはあるのか。

6カ月以下の懲役または5千円以下の罰金となっている。

農地法は、農地の保全と農業の振興を目的として制定されており、農地以外に利用する事に制約を設けている。農地以外で利用する場合は農地転用許可が必要である。

所信表明と今後の取組

一般質問の動画をみよう



大山 真一 議員
(会派：創新・公明)

議員 これまでの政策事業展開の成果と今後の取り組みは。

市長 人口減少問題への対応を最重要課題として位置づけ子育て世代への支援を柱とした生活に密着した社会基盤の強化など継続的な施策展開と改革の視点による時勢を捉えた新たな取り組みにより、近年では移住者数は着実に増加し、令和4年には本市発足後初の社会動態の増加など一定の成果を得ることができた。今後さらに深刻化する人口減少等の解消に向けて継続と改革の視点で本市の特性を生かした各種施策事業などの取り組みを着実に進めていく。

がん対策事業の状況

議員 AYA世代といわれる若年がん患者への支援状況は。

健康福祉部長 国においてもAYA世代がん対策の検討が進められ、徐々に支援体制の充実が図られている。長崎県では妊孕性保存療法への費用助成が令和3年より開始され、令和6年度からは在宅療養者訪問介護などの生活援助経費の一部を支援する制度が開始予定である。

国保保険料算定方法は

議員 県が公表した第3期国民健康保険運営方針に示された保険料算定方法の見直しはどのような内容なのか。

地域振興部長 県への納付金算定方法の見直しについては令和6年度から各市町の医療費水準の格差を反映しない納付金ベースの統一を行うものである。今後は県内どの市町でも同じ所得水準・世帯構成ならば同じ保険料となる予定だが、現時点では完全統一の時期が未定である。

パートナーシップ宣誓制度

一般質問の動画をみよう



議員 パートナーシップ宣誓制度はどのような制度なのか。

市長 同性同士のカップルが互いを人生のパートナーとして支え、協力し合う関係であることを自治体に宣誓し、自治体がそれを認め、証明書を交付する制度である。令和5年6月現在、全国328の自治体で導入されている。

議員 制度を導入している長崎市や大村市の取り組みは。

地域振興部長 長崎市で12組、大村市で2組の宣誓があつている。宣誓受領証を提示することで市営住宅の入居や保育所入所申込み、母子健康手帳交付などの手続きについて、家族や親族と同様の行



上田 篤 議員

政サービスが利用可能となっている。

女子トイレ生理用品設置

議員 市内の小中学校の女子トイレに生理用品を設置しない理由は何か。

教育次長 生理用品は保健室に常備し、必要に応じて児童生徒に無償で提供できる体制を取っている。保健室での子どもとのやり取りを通して、子どもの状況や家庭の様子を把握し、必要に応じて支援につなげ、生理を含めた生活習慣を身につけさせる指導が大切であると考えている。

議員 公共施設のトイレには必ずトイレトペーパーが設置されており、生理用品の設置も同様になってくるとは。

次長 ハンカチ、ティッシュ、マスクなどと同様に、自分の体に必要なものは自分で用意することが基本であると考えている。学校では教育的な指導も必要であるため、保健室に備える対応を取っている。



行政視察受入一覧

(R5.4月～R6.3月)

視察日	市議会名	委員会 (会派)	視察内容
令和5年 9月25日	茨城県 牛久市議会	市民クラブ (会派)	八斗木地区の基盤整備と生産拡大、児童数増加 産直サイト「ポケットマルシェ」
令和5年10月11日	山形県 南陽市議会	政風会 (会派)	自主防災組織機能強化 定住促進対策事業・結婚応援事業
令和5年10月12日	大分県 中津市議会	前進 (会派)	光り輝く雲仙力アップ事業
令和5年10月17日	千葉県 香取市議会	政友クラブ (会派)	定住促進対策事業・結婚応援事業
令和5年10月19日	福岡県 福岡市議会	公明党福岡市議団 (会派)	足病健診導入事業
令和5年10月24日	千葉県 成田市議会	経済環境常任委員会	光り輝く雲仙力アップ事業
令和5年10月24日	福島県 南相馬市議会	建設経済常任委員会	特定地域づくり事業協同組合の取り組み
令和5年11月 2日	沖縄県 宮古島市議会	総務財政常任委員会	定住促進対策事業・結婚応援事業
令和5年11月16日	香川県 三豊市議会	合同会派	インバウンド支援モデル地区に選定されたこと に伴う観光施策
令和6年 1月22日	大阪府 柏原市議会	自由民主党・ 無所属の会 (会派)	光り輝く雲仙力アップ事業 新規農業者の確保、担い手育成支援・スキルアップ事業
令和6年 1月30日	栃木県 那須塩原市議会	志絆の会 (会派)	光り輝く雲仙力アップ事業
令和6年 1月31日	滋賀県 長浜市議会	新しい風 (会派)	定住促進対策事業
令和6年 2月 1日	北海道 帯広市議会	立憲民主・ 市民連合 (会派)	アドベンチャーツーリズム

議会の会議録は雲仙市のホームページからも見ることができます。

一般質問を含む議会の会議録は、インターネットを通じて自由に閲覧することができます。

雲仙市役所ホームページを検索

雲仙市議会をクリック

会議録をクリック



発言者や内容により検索することができます。
令和6年第1回定例会分の掲載は、5月21日を予定しております。



島原半島 市議会議員 合同研修会

令和6年1月26日、第12回島原半島議会議員合同研修会が国見町文化会館「まほろば」で開催され、3市議会の多くの議員が出席しました。



この合同研修会は、島原半島という地理的に不利な条件や諸問題を克服し発展していくためには、市民を代表する半島3市の議員が情報を共有し、協働していくべきであるとの共通認識のもとに開催しているものです。



研修会では、「長崎県・島原半島の農業（概要と振興対策）」と題し、長崎県島原振興局農林水産部長、山本幸彦氏に貴重な講義をいただきました。今後の3市議会の活動と議員間の親交を深める有意義な研修となりました。

長崎県市議会議長会 定期総会

令和6年4月11、12日の2日間、令和6年度長崎県市議会議長会定期総会が雲仙温泉青雲荘で開催され、県内13市議会の議長が出席しました。



総会では、令和5年度の事務報告や収支決算、令和6年度予算のほか、県内の各市から提出された国へ要望する24議案を採択しました。それらの議案を3つの議案に集約し、「西九州地域の交通網の整備促進について」、「離島振興に



ついて」、「都市財政の充実強化について」として九州市議会議長会に提出することを決定しました。4月12日の午前中は、雲仙の仁田峠や雲仙地獄の行政視察を行い、雲仙の観光資源の魅力を体感していただきました。

議会のうごき

令和6年1月4日（木）

令和6年 雲仙市二十歳のつどい

二十歳のつどいが、市内3会場（国見町文化会館、愛の夢未来センター、ハマユリックスホール）で開催され、二十歳という人生の節目を迎えられた皆さまの門出を祝いました。これまで支えて頂いた多くの方々への感謝を忘れず、成人としての強い自覚を持ち、社会への義務と責任を果たす中で、大きく飛躍されることを心から願います。

令和6年 雲仙市二十歳のつどい



令和6年1月5日（金）

令和6年 雲仙市消防出初式

令和6年の新春を飾る雲仙市消防出初式が小浜マリナーパークで開催されました。

式典では、士気も新たな消防団員の規律正しい行動に対し、心強くまた頼もしく拝見しました。

今後とも、雲仙市消防団の更なるご発展を祈念申し上げます。

令和6年1月22日（月）

小浜消防署建設工事安全祈願祭

小浜消防署建設工事安全祈願祭が小浜町マリナーの建設地で開催され、本工事の円滑な遂行と安全を祈願しました。

訓練施設などの併設、小浜南部地区、南串山地区および雲仙地区への現場到達が短縮され消防体制の充実につながるなど、より一層の安心安全なまちづくりに寄与するものと期待します。



令和6年3月24日（日）

国立公園「雲仙」指定90周年記念式典および講演会

国立公園「雲仙」指定90周年記念式典および講演会が雲仙観光ホテルで開催されました。

式典では、雲仙地域が九州で初となるゼロカーボンパークに登録されたことに伴い、カーボンニュートラルの実現に向けた市長の宣言が行われました。

今後、100周年に向け雲仙地域の素晴らしい自然を守り、育て、活かすことをあらためて誓う1日となりました。

雲仙市議会の本会議を見てみませんか

本会議のすべての内容をインターネットで生中継および録画配信しています。
会議名や議員名などから映像の検索ができます。
ぜひご利用ください。



雲仙市議会 インターネット中継 🔍 検索



スマートフォンで下記の二次元コードを読むとインターネット配信ページへ移動します。



一般質問の二次元コードを読むと、その議員の一般質問の映像も見る事ができます。

編 集 後 記



新年度も、はや1カ月が過ぎました。新入生も学校には慣れたころでしょうか。

雲仙市も令和6年度の新しい取り組みがスタートしました。お配りした議会だよりにも紹介していますが、「給食費無償化」「仮想空間での婚活」など子育てや人口増加など、新たな取り組みに挑戦しています。

市民の皆さまが「誇りを持てる雲仙市」を目指して行政と市議会が一体となり取り組んで参ります。

(平野 利和)



議会広報編集特別委員会

委員長 大山 真一
副委員長 矢崎 勝己
委員 上田 篤、平野 利和
坂本 弘樹、藤本 淳次郎

議会を傍聴してみませんか？

令和6年第2回雲仙市議会定例会の
会期日程(案)は

5月30日(木)～6月25日(火)です

■一般質問

6月3日(月)～6日(木)

■議案質疑

6月10日(月)

■委員会

文教厚生常任委員会

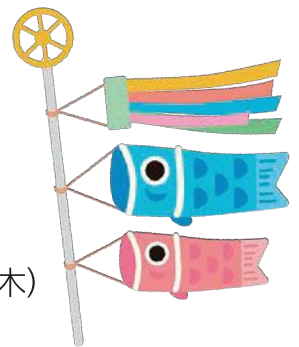
6月11日(火)

産業建設常任委員会

6月12日(水)・13日(木)

総務常任委員会

6月13日(木)



※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。

※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。

お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会(議会事務局)までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。